

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【農政課】</p> <p>農地流動化促進対策費</p>	<p>247,285 (96,949)</p> <p>国 96,181</p> <p>諸 150,600</p> <p>— 504</p>	<p>1 担い手農地集積促進事業費 95,500</p> <p>地域農業の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連坦化を進めるため、農地の集積に協力する者に対し、農地集積協力金を交付する。</p>
<p>しがの担い手育成総合事業費</p>	<p>504,433 (156,718)</p> <p>国 484,883</p> <p>— 19,550</p>	<p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費(資-農水1) 346,717</p> <p>(1) 人・農地プラン推進事業 20,750 集落での話し合いに基づき、地域の中心となる経営体や、当該経営体への農地集積等を含めた地域農業のあり方を記載した人・農地プランを作成する市町に対し、経費を助成する。</p> <p>(2) 経営体育成支援条件整備事業 316,000 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の農業用機械等の導入に対し、経費を助成する。</p> <p>2 新規就農者確保事業費 147,816</p> <p>(1) 準備型青年就農給付金支給事務補助金 33,841 県内で研修を行う青年就農者(45才未満)の研修期間(最長2年)の所得を確保するための、準備型青年就農給付金を補助する。</p> <p>(2) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 113,610 県内で自立就農した青年就農者(45才未満)について、就農初期(最長5年)の所得を確保し定着を促進するための、経営開始型青年就農給付金を補助する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【食のブランド推進課・農業経営課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p>	<p>36,092 (37,292)</p> <p>国 600</p> <p>繰 11,338</p> <p>－ 24,154</p>	<p>1 しがの農水産物マーケティング戦略推進事業 7,579 滋賀県産農畜水産物における「滋賀」の地域ブランド力の向上を図るため、関係者により構成されるマーケティング推進会議を中心として、滋賀の食材の総合的なPR活動の推進や、県の顔となる農水産物の育成などを図る。</p> <p>(1) マーケティング推進会議 565</p> <p>(2) 「滋賀の食材」PR活動の推進 1,958</p> <p>(3) 「地元食材」みんなでマーケティング事業 5,056</p> <p>重 2 広めよう、おいしい滋賀発信事業 11,379 滋賀の食材の地域ブランド力を高めるため、近江米や近江牛、近江の茶、湖魚など滋賀県を代表する食材の生産者団体等が連携し、販路開拓の取組を進めるとともに、県外における展示商談会において、滋賀の食材の魅力を発信し、県外への販路拡大を図る。</p> <p>(1) 販売促進連携事業 4,300 連携推進会議、PRイベントの開催等</p> <p>(2) 販路開拓事業 4,000 おいしい滋賀販路開拓事業補助金</p> <p>(3) 滋賀の食材県外商談推進事業 3,079</p> <p>重 3 美味しい「食」の情報発信総合事業 5,000 滋賀の食材のブランドイメージの向上、地産地消の進展を図るため、滋賀の「食材」の魅力・特徴や「購入できる場所」等の情報について、求められる情報をインターネットでタイムリーに発信する。</p> <p>新 4 6次産業化連携活動推進事業費 600 地域的またはテーマ別の6次産業化ネットワークの構築に向けた推進会議の開催、プロジェクトの調査・検討、プロジェクトリーダーの育成、共同新商品開発・販路開拓などの取組を支援する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>5 滋賀県産農畜水産物海外販路開拓支援事業 11,338 緊急雇用対策として、輸出関連相談窓口の設置、セミナーの開催、海外バイヤーを招いた商談会の開催等を行い、自主的・積極的に県産農畜水産物の輸出に取り組む事業者を拡大し、輸出の促進を図る。</p>
<p>地産地消推進・流通促進事業費</p>	<p>53,591 (52,721)</p> <p>繰 34,456</p> <p>一 19,135</p>	<p>1 しがの地産地消推進事業 1,155 県域および各地域の地産地消推進会議において、関係機関が地産地消の推進方向を共有し、連携を図りながら県産農畜水産物の県民への供給促進を図る。あわせて、地場農産物を身近に購入できる農産物直売所の情報提供等を行う。</p> <p>新 2 「おいしが うれしが」キャンペーン推進店サポート事業 11,832 県民が「おいしが うれしが」キャンペーン推進店の地産地消の取組を通じて、県産農畜水産物の魅力を知り、消費拡大を図るため、メディアと連携した消費者参加型企画を実施する。</p> <p>3 「食べることで、びわ湖を守る。」推進事業 13,440 次代を担う子ども達が、将来にわたり、滋賀の農業・水産業を理解し、支える人として育つ基礎をつくる。さらに、琵琶湖・淀川流域の住民に環境こだわり農産物の理解促進・消費拡大を図る。</p>
<p>経営所得安定対策推進事業費</p>	<p>173,906 (179,183)</p> <p>国 154,430</p> <p>一 19,476</p>	<p>農業経営の安定と農作物の国内生産力の確保を図るとともに、麦・大豆等への作付転換を促すことを目的として実施される経営所得安定対策の円滑な推進を図る。</p> <p>1 経営所得安定対策推進事業 173,906</p> <p>(1) 県農業再生協議会事業補助金 15,281</p> <p>(2) 市町域経営所得安定対策推進事業補助金 157,430</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
しがの米麦大豆総合対策事業費	42,539 (18,940) ー 42,539	<p>需要に応える安全安心で高品質な「しがの米麦大豆」の生産対策と流通対策を一体的に推進し、経営所得安定対策に即した米麦大豆の振興を図る。</p> <p>1 しがの米麦大豆生産対策事業 11,179 米麦大豆の栽培技術の確立や品質分析を行うとともに、米麦大豆を中心とした水田の有効活用を行い、消費者や実需者の視点に立った生産や優位な流通に繋げる取組を推進する。</p> <p>2 しがの米麦大豆安全安心流通対策事業 7,000 米麦大豆の残留農薬や重金属等の分析に対して支援を行う。</p> <p>新 3 近江米新品種「みずかがみ」産地化スタートダッシュ事業 (資-農水2) 23,564 高温による品質低下が続く近江米の品質改善を図り、ブランド力を高めるため、農業技術振興センター育成の温暖化対応の新品種「みずかがみ」の作付を推進することとし、新品種の安定生産技術の普及と加速的な作付拡大および流通販売促進を図る。</p>
園芸特産振興対策費	50,559 (56,564) ー 50,559	<p>野菜、果樹、花き、茶等の園芸特産物の消費者ニーズに対応できる産地育成を推進するとともに、生産団体の活動を強化することにより園芸作物の振興を図る。</p> <p>1 しがの水田野菜生産拡大推進事業 35,600 野菜を本県の水田農業における戦略作物として位置づけ、水田における生産拡大を推進する。</p> <p>新 2 新技術で実る「しがの園芸」育成事業 4,000 農業技術振興センターの開発・確立技術等の組織的な導入を加速化することで、園芸生産（果樹・花き等）の面的な拡大を図る。</p>
獣害対策推進プロジェクト事業費	502,125 (502,682) 国 500,000 ー 2,125	<p>野生獣による農作物等の被害に対し、市町や関係団体とともに、「集落ぐるみによる被害対策」を強力に推進し、被害の軽減と地域の活性化を図る。</p> <p>1 獣害に強い集落づくり加速化事業 501,300 集落リーダーを中心とした持続的な被害防止活動に取り組む集落づくりを支援するとともに、市町が作成する被害防止計画に基づく被害防止活動や侵入防止施設等の整備を支援する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境こだわり農業推進 事業費	247,941 (260,088) 国 23,467 ー 224,474	環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農業の取組を支援するとともに、環境こだわり農産物認証制度の円滑な運営を図る。 1 環境こだわり農業支援事業 240,594 (1) 環境保全型農業直接支払交付金 213,335 環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町とともに支援を行う。
【農業技術振興センター】 試験研究調査指導費	42,720 (44,079) 国 500 財 21,760 諸 3,981 ー 16,479	生産現場で抱える課題や行政施策推進上の課題等の解決に向けて、研究・開発を行う。 新 1 新たな近江米良食味系統選抜手法の確立 1,045 新たな近江米良食味系統を効率的・効果的に育成するため、「理化学的評価試験」と「官能食味試験」を組み合わせた本県独自の良食味系統選抜手法を確立するとともに、近江米の「美味しさ」を科学的に分かりやすく説明できるデータ解析を行う。 新 2 施設果菜類における高品質・安定生産技術の開発 1,543 県内施設果菜類で順調に栽培面積が増加しているイチゴの少量土壌培地耕に適した、より安定した収量・品質を有する品種の選定や栽培技術の開発を行う。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>肉用牛振興対策費</p>	<p>41,024 (38,782)</p> <p>諸 547</p> <p>— 40,477</p>	<p>肉用牛の生産基盤の拡充を図るとともに、牛肉の品質向上と安定供給を促進し肉用牛経営の維持・安定を図る。</p> <p>1 肉用牛経営安定対策事業 17,870 肉用牛肥育経営安定基金の造成に対する生産者積立金の一部を助成する。</p> <p>2 “活力ある”「近江牛」等生産流通対策事業 5,400 肥育素牛等の導入に要する経費の一部を助成し、「近江牛」の生産基盤の拡大を図る。</p> <p>3 滋賀県産牛肉の放射性物質検査事業 4,907 滋賀県産牛肉に対する放射性物質検査を実施し、消費者の滋賀県産牛肉に対する信頼を確保するとともに、農家経営の健全化を図る。</p> <p>新重 4 未来指向の「近江牛」ブランド化事業(資・農水3) 7,200 繁殖肥育一貫経営の推進を図ることで、生産コストの低減、地産地消等の特色ある近江牛生産を推進する。</p>
<p>食肉流通機構整備推進費</p>	<p>512,435 (514,979)</p> <p>繰 10,835</p> <p>諸 280,000</p> <p>□ 221,600</p>	<p>1 食肉流通機構整備推進事業 512,435 衛生的・効率的な食肉の生産流通施設である滋賀食肉センターの円滑な運営が図られるよう業務運営主体等の取組を支援することで、消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、近江牛をはじめとする本県畜産の振興を図る。</p> <p>(1)滋賀食肉センター衛生品質管理強化推進事業 4,983</p> <p>(2)滋賀食肉センター業務体制強化事業 4,566</p> <p>(3)滋賀食肉センター副生物衛生品質管理強化推進事業 1,286</p> <p>(4)食肉公社施設整備資金借入償還金等補助金 220,572</p> <p>(5)食肉市場経営円滑化資金貸付金 280,000</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
自給飼料生産総合振興対策費	3,673 (6,757) - 3,673	飼料自給率の向上を図るため、耕畜連携による飼料作物の生産拡大を促進する。 1 飼料自給率向上対策事業 2,275 (1) エサも地産地消推進事業費補助金 1,000 飼料用稲を給与して生産した畜産物の理解醸成活動や消費拡大活動に対し経費を助成する。
【家畜保健衛生所】 家畜防疫費	13,950 (17,500) 国 8,440 使 4,030 - 1,480	家畜伝染病の発生予防、家畜疾病の病性鑑定および畜産農家への衛生指導を実施し、家畜の生産性の向上と畜産物の安全性の確保を図る。 1 口蹄疫等悪性伝染病防疫対策事業 1,439 口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えた危機管理体制を強化し、早期診断・まん延防止を図る。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産技術振興センター】</p> <p>育成牧場運営費</p>	<p>37,984 (39,626)</p> <p>財 37,984</p>	<p>畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡することにより、農場現場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。</p> <p>1 高品質近江牛づくり推進事業 31,657</p>
<p>試験研究調査費</p>	<p>15,440 (17,775)</p> <p>財 14,810</p> <p>諸 630</p>	<p>環境との調和を図りつつ、安全安心で高品質な畜産物を安定的に消費者に届けるため、生産現場に直結する実用的な技術開発や、家畜等の改良を推進する。</p> <p>1 こだわって育てるおいしい「近江牛」づくり推進事業 4,493</p> <p>新 2 水田由来自給飼料資源乳用牛給与技術の開発 3,770</p> <p>新 3 水田由来自給飼料資源肉用牛飼料調整・給与技術の開発 4,022</p> <p>新 4 水田由来自給飼料資源生稲わらサイレージ調整技術の確立 527</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【水産課】		
水産基盤整備事業費	312,369 (302,265)	1 水産基盤整備事業 296,836 在来魚貝類の産卵繁殖場を回復させるため、ヨシ帯および砂地の造成を行い、水産資源の増大を図る。
国	155,100	・琵琶湖 期地区（湖北工区） ヨシ帯造成：1.3ha
繰	7,618	・琵琶湖 期地区（下笠沖工区） 砂地造成：5.5ha
起	144,200	新 2 漁港漁村対策事業 10,200 近江八幡市が行う沖之島漁港の防災対策にかかる基礎調査や設計に対して支援する。
－	5,451	
流通対策費	1,839 (1,550)	新 重 1 広めようおいしいビワマス作戦事業 570 ビワマス三倍体など養殖ビワマスの市場での評価を高めるため、その飼育管理方法や品質基準を策定する取組に対して支援する。
－	1,839	
水産有害生物対策事業費	90,312 (88,532)	1 有害外来魚ゼロ作戦事業 78,050 外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除や繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。
繰	85,000	(1) 外来魚駆除促進対策事業費補助金 47,250 外来魚捕獲にかかる経費を助成する。 駆除量：315 トン
諸	1,200	(2) 外来魚回収処理事業費補助金 6,820 捕獲された外来魚の回収と有効利用に係る経費を助成する。
－	4,112	重 (3) オオクチバス稚魚発生抑制事業 13,580 在来魚に著しい食害を及ぼすオオクチバスの発生を抑制するため、オオクチバス親魚捕獲に効果の高い電気ショックカーポートや沖曳き網により重点的に捕獲する。
		(4) 外来魚駆除パワーアップ事業 8,000 2 隻目となる電気ショックカーポートを導入し、効果の高い産卵期の駆除を更に推進する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 カワウ漁業被害防止対策事業 12,262 漁業被害軽減のため、漁場や営巣地において被害防除対策を実施する。</p> <p>(1) カワウ被害防除対策事業費補助金 2,490 漁場等における花火による追い払い、銃器による駆除および防鳥糸設置による被害防除に係る経費を助成する。</p> <p>(2) カワウ営巣地対策事業費補助金 9,597 カワウ生息数を低減するため、営巣地での銃器駆除に係る経費を助成する。</p>
多様で豊かな湖づくり 推進事業費	67,295 (56,837) 国 4,500 諸 9,229 - 53,566	<p>1 ニゴロブナ栽培漁業推進事業 16,787 栽培漁業の中核的魚種であるニゴロブナ種苗を生産放流するとともに、放流効果を調査する。 20mm サイズ種苗：800 万尾 120mm サイズ種苗：90 万尾</p> <p>2 多様な水産資源維持対策事業 5,540 琵琶湖固有種であるビワマスやウナギの種苗放流に対して助成する。 ビワマス種苗：70 万尾 ウナギ種苗：800 kg</p> <p>3 アユ等水産資源維持保全事業 44,968</p> <p>(1) 人工河川管理運用事業 36,916 産卵用人工河川を稼働し、効果的にふ化したてのアユを琵琶湖に流下させ、アユ資源の安定維持を図る。 養成親魚：13 トン 天然親魚産卵繁殖対策：4 トン</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
ホンモロコ資源緊急回復対策事業費	16,200 (19,025) 諸 4,050 - 12,150	1 ホンモロコ資源緊急回復対策事業 16,200 厳しい資源状況にあるホンモロコを回復させるため、水田を活用した効率的な稚魚の生産放流により、緊急的な資源回復を図る。
水産業改良普及事業費	10,256 (885) 国 756 繰 9,500	新 1 漁業後継者育成パイロット事業 9,500 緊急雇用対策として、漁業就業希望者を雇用し、漁業だけでなく養殖、加工・販売に至るまで幅広い技術と知識を身につけることができる後継者育成モデル事業を実施する。
琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業	5,800 (4,500) 繰 5,800	1 琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業 5,800 水草を食べるワタカと植物プランクトンを食べるゲンゴロウブナを南湖へ放流し、漁場の改善を図るとともに、県民参加型の環境学習と放流体験事業を行う。
内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業	11,400 (13,498) 繰 4,000 - 7,400	1 内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業 11,400 西の湖において、ニゴロブナ等の種苗放流と外来魚駆除を総合的に実施して、内湖の水産資源増殖効果を評価する。
世代をつなぐピワマスプロジェクト	725 (950) - 725	1 世代をつなぐピワマスプロジェクト 725 米原市が天野川で行う、さまざまな世代の住民参加によるピワマスの遡上環境整備や稚魚の育成放流を図る取組に支援する。
南湖のホンモロコにぎわい復活事業	15,700 (-) - 15,700	新 1 南湖のホンモロコにぎわい復活事業(資-農水4) 15,700 南湖において水草を刈り取り、生息環境の改善および魚の移動経路の回復を図るとともに、種苗放流を実施してホンモロコ資源の増産を図る。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産試験場】</p> <p>試験研究調査費</p>	<p>14,271 (25,157)</p> <p>国 750</p> <p>諸 4,213</p> <p>－ 9,308</p>	<p>水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、重点的かつ積極的に調査研究を行う。</p> <p>新 1 アユ資源動向予測調査研究 5,000</p> <p>アユ資源を変動させる要因を把握するとともに、迅速で精度の高い資源の予測技術を開発することにより早期の対策を図る試験研究を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																																													
<p>【耕地課 ・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>4,090,239 (4,358,933)</p>	<p>農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業。 (資-農水5)</p> <p>補助公共事業</p> <table border="1" data-bbox="719 557 1418 1543"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業</td> <td>20</td> <td>1,486,568</td> </tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業</td> <td>16</td> <td>1,114,740</td> </tr> <tr> <td>県営農道整備事業</td> <td>1</td> <td>15,750</td> </tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業</td> <td>2</td> <td>252,000</td> </tr> <tr> <td>県営みずすまし事業</td> <td>1</td> <td>68,775</td> </tr> <tr> <td>団体営土地改良事業</td> <td>10</td> <td>134,508</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>2</td> <td>95,828</td> </tr> <tr> <td>新 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業</td> <td>3</td> <td>18,029</td> </tr> <tr> <td>団体営農村整備事業</td> <td>9</td> <td>72,580</td> </tr> <tr> <td>県営農地防災事業</td> <td>13</td> <td>706,930</td> </tr> <tr> <td>団体営農地防災事業</td> <td>2</td> <td>6,850</td> </tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業</td> <td>2</td> <td>109,681</td> </tr> </tbody> </table> <p>新 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業 18,029 小水力発電導入等に係る、調査設計、設備導入等を実施する。</p> <p>単独公共事業</p> <table border="1" data-bbox="719 1733 1418 1854"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業</td> <td>12</td> <td>7,500</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	見積額	県営かんがい排水事業	20	1,486,568	県営経営体育成基盤整備事業	16	1,114,740	県営農道整備事業	1	15,750	県営中山間地域総合整備事業	2	252,000	県営みずすまし事業	1	68,775	団体営土地改良事業	10	134,508	県営農村振興総合整備事業	2	95,828	新 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業	3	18,029	団体営農村整備事業	9	72,580	県営農地防災事業	13	706,930	団体営農地防災事業	2	6,850	県営地すべり防止対策事業	2	109,681	事業名	箇所数	見積額	単独小規模土地改良事業	12	7,500
事業名	箇所数	見積額																																													
県営かんがい排水事業	20	1,486,568																																													
県営経営体育成基盤整備事業	16	1,114,740																																													
県営農道整備事業	1	15,750																																													
県営中山間地域総合整備事業	2	252,000																																													
県営みずすまし事業	1	68,775																																													
団体営土地改良事業	10	134,508																																													
県営農村振興総合整備事業	2	95,828																																													
新 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業	3	18,029																																													
団体営農村整備事業	9	72,580																																													
県営農地防災事業	13	706,930																																													
団体営農地防災事業	2	6,850																																													
県営地すべり防止対策事業	2	109,681																																													
事業名	箇所数	見積額																																													
単独小規模土地改良事業	12	7,500																																													

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>中山間地域等直接支払交付金</p>	<p>179,293 (176,476)</p> <p>国 105,123</p> <p>— 74,170</p>	<p>中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の多面的機能を確保する観点から、当該地域において農業生産活動を行う農業者に対し、直接支払を実施する。</p> <p>1 中山間地域等直接支払交付金 176,268 9市町</p>
<p>都市農村交流対策事業費</p>	<p>2,980 (1,531)</p> <p>財 613</p> <p>繰 2,367</p>	<p>都市と農村との交流を推進することにより、都市生活者の農業・農村に対する理解と参画を促進し、都市と共生する農業・農村の振興を図る。</p> <p>1 都市農村交流対策事業費 1,330 農村地域の再生・活性化を図るため、地域資源を活用した都市と農村の交流を促進し、都市住民の田舎暮らし体験等を通じた農業・農村に対する理解を促進することにより、都市との共生による農業・農村の振興を図る。</p> <p>新 2 都市農村交流体制整備推進事業費 1,650 各地域での体験交流型観光の受入体制の整備を進めるとともに、体験交流メニュー等をネットワーク化させることにより、滋賀の魅力を向上させ来訪・宿泊者の増大と農村地域の活性化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
アセットマネジメント推進対策費	41,231 (46,250) 国 10,870 - 30,361	1 アセットマネジメント推進対策費 39,358 (1) 水土保全強化対策事業費補助金 27,308 アセットマネジメントの取組強化に向けた土地改良施設の診断・管理指導や、土地改良区等からの相談に対する指導などに係る助成を行う。 (2) 農業水利施設アセットマネジメント推進事業費補助金 11,050 農業水利施設アセットマネジメントの円滑な実施を図るため、推進体制の強化やデータベース保守管理業務に対して支援を行う。
土地改良施設管理事業費	403,529 (404,127) 国 199,221 - 204,308	1 国営造成施設管理体制整備促進事業費 189,316 国営および付帯県営の農業水利施設の多面的機能の発揮、環境への配慮および安全管理の強化等に対応した管理体制の整備を実施する。 2 基幹水利施設管理事業費補助金 127,321 国営事業で造成された一定規模以上の基幹水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。
ふるさと・水と土保全対策費	5,398 (4,759) 財 3,056 寄 200 繰 2,142	1 ふるさと・水と土保全対策費 2,027 多様な住民の共同による地域の魅力を高める活動を支援し、農村地域力の向上を通じた誇りの持てるふるさとづくりと農村の活性化を図る。 2 棚田地域の総合保全対策費 3,171 豊かな自然環境を有する棚田地域を保全するため、都市のボランティアと棚田地域とのネットワークを構築し、住民主体による継続的な棚田保全活動を推進する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
びわこ流域田園水循環推進事業費	<p style="text-align: right;">8,100 (29,350)</p> <p>－ 8,100</p>	<p>1 流域田園水循環支援事業費 6,600 農業排水を再利用する循環かんがい施設等の機能をより高度に活用する事業主体に対して、掛かり増し経費を支援する。</p> <p>2 水田反復利用施設事業費 1,500 富栄養化防止条例の趣旨を踏まえ、琵琶湖の水質保全に必要な事業に対して助成する。</p>
みずすまし構想推進事業費	<p style="text-align: right;">5,909 (13,141)</p> <p>繰 5,000</p> <p>－ 909</p>	<p>1 マザーレイク基金魚のゆりかご水田事業費 5,000 豊かな生きものを育む水田の普及・啓発とネットワークの構築を図る。</p>
農業経営高度化支援事業費	<p style="text-align: right;">26,607 (32,024)</p> <p>国 18,442</p> <p>－ 8,165</p>	<p>1 経営体育成基盤整備事業費（促進費） 26,607 生産基盤の整備と密接な連携のもと、担い手への質の高い農地の集積を推進するとともに、集積実績により助成する。</p>
国営土地改良事業費負担金	<p style="text-align: right;">108,854 (73,357)</p> <p>起 39,200</p> <p>－ 69,654</p>	<p>国営土地改良事業の施行に伴い、土地改良法に基づく県の負担金を国に納付する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
世代をつなぐ農村まるごと保全事業費 国 -	280,711 (294,409) 13,361 267,350	<p>農業農村を県民共有の財産として適切に保全し、次世代に引き継ぐため、農村地域全域において共同活動の拡大を図るとともに、集落を支える保全管理体制を整備しつつ、老朽化した農業水利施設の長寿命化や水質・生態系等の環境保全の取組を効果的に推進する。</p> <p>1 世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援事業費 267,350</p> <p>2 世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動推進交付金 13,361</p>
農村地域再生可能エネルギー活用推進事業費 -	4,800 (17,734) 4,800	<p>新 1 農村の「近いエネルギー」活用推進事業費 4,800 農業水利施設を活用した小水力発電等によるエネルギーの地産地消の支援により農村地域の活性化を図る。</p>
大規模土地改良事業 計画調査費 -	9,633 (11,870) 9,633	<p>県営規模で実施を予定している土地改良事業の計画調査に対し助成する。</p>